

第 17 期 決 算 公 告

平成19年8月21日

東京都渋谷区道玄坂一丁目21番14号

株式会社インテリックス住宅販売

代表取締役社長 立原 利雄

貸借対照表

(平成19年5月31日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	147,908	【 流 動 負 債 】	28,849
現 金 及 び 預 金	142,925	未 払 費 用	12,153
前 払 費 用	1,295	未 払 法 人 税 等	13,441
繰 延 税 金 資 産	3,355	未 払 消 費 税 等	1,254
そ の 他	331	前 受 金	1,480
【 固 定 資 産 】	35,459	預 り 金	520
(有 形 固 定 資 産)	837	【 固 定 負 債 】	1,676
車 両 運 搬 具	159	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,676
工 具 器 具 備 品	678	負 債 合 計	30,525
(無 形 固 定 資 産)	8,362	純 資 産 の 部	
ソ フ ト ウ ェ ア	8,010	【 株 主 資 本 】	152,841
電 話 加 入 権	351	資 本 金	10,000
(投 資 そ の 他 の 資 産)	26,259	資 本 剰 余 金	0
出 資 金	10,000	資 本 準 備 金	0
差 入 保 証 金 敷 金	15,565	利 益 剰 余 金	142,841
繰 延 税 金 資 産	682	そ の 他 利 益 剰 余 金	142,841
そ の 他	11	繰 越 利 益 剰 余 金	142,841
		純 資 産 合 計	152,841
資 産 合 計	183,367	負 債 純 資 産 合 計	183,367

(当 期 純 利 益 金 額

20,832)

注記表

【重要な会計方針に係る事項】

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産……………定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。
- (2) 無形固定資産……………自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等、特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上することとしております。なお、当期については貸倒実績率がゼロのため、貸倒引当金は計上しておりません。
- (2) 役員退職慰労引当金……………役員の退職慰労金の支出に備えるため内規に基づく期末要支給額を計上しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

- (1) リース取引の処理方法……………リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (2) 消費税等の会計処理方法……………消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。